

心を熱く！！一緒に挑戦しよう！！

3 学年主任 伊藤剛志

里中生の皆さん、こんにちは。直接会ってたくさんのお話をさせてほしいのですが、今はそれが叶わないので、私が考えていることを、文章でお伝えします。上手にまとまりませんが、一読してくれば嬉しいです。

連日のニュースや報道の通り、今、世界中が新型コロナウイルス感染症と闘っています。見えない敵との闘いですので、恐怖や心配は尽きることはありません。もちろん、私も同じです。学校が再開されるのはいつなのか、行事はどうなるのか、授業はどのような形で進めていけるのか、部活動はどうなるのか……。考えれば考えるほど、先の見えないトンネルに迷い込んだかのように、不安は募るばかりです。新型コロナウイルスと、というよりは、不安や心配、そして恐怖と闘っていると言っても過言ではない状況です。下を向き、歩みを止めてしまえば、そのまま闇に飲み込まれてしまいそうな気さえしてきます。

ですが、そうはしてられません。なぜなら、皆さんがいるからです。2月28日（金）に臨時休校となって以来、里中学校にも、普通の日々が戻ってきていません。この日々の中で、私が強く感じたことは、学校も、教員も、生徒がいるからこそ輝けるということです。皆さんの存在が、私たちに元気にし、輝かせてくれるのです。だからこそ、当たり前の日々が戻ってきたときに、皆さんがさらに楽しく、安心して学校生活を送れるよう、パワーアップしておくことこそが教員の使命だと思います。今、里中学校では、全教職員でそのパワーアップを図っているところです。楽しみにしててくださいね。

さて、最近、私が「マイ応援歌」にしている曲の歌詞の一部を紹介したいと思います。興味を持ったらぜひ聴いてみてください。きっと、元気が湧いてきますよ。サンボマスターというバンドの、『できっこないをやらなくちゃ』という曲です。

やはり自分じゃだめかなんて 無駄な言葉だよ
心を少しでも 不安にさせちゃだめさ 灯りをともそう
あきらめないで どんな時も 君ならできるんだ どんなことも
今 世界にひとつだけの 強い力をみたよ
君ならできないことだって できるんだホントさ 嘘じゃないよ
今 世界にひとつだけの 強い光をみたよ アイワナビーア 君の全て！

心に灯りをともすには、心を熱くするしかありません。人の心が熱くなるのは、夢や目標に向かって挑戦しているときです。コロナウイルス感染症が拡大したからと言って、皆さんの未来がなくなるわけではありません。挑戦をやめてはいけません。私たちは、「あきらめないでどんな時も、君ならできるんだどんなことも」という想いで、常に皆さんを全力で応援していますし、これからも応援していきます。心を熱く！！一緒に挑戦しよう！！